



三菱ハウジングエアコン 別売 キャンバスダクト 形名 MAC-508CD

据付工事説明書

販売店・工事店さま用

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。
据付工事の前に、この説明書と室内機の据付工事説明書を必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください

- ご使用前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 据付工事終了後、⑤「据付後の確認」を必ず確認し、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。



警告

(誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの)

■“図記号”の意味は次のとおりです。



- 据付けは、お買上げの販売店または専門業者に依頼する。
据付けには専門の知識と技術が必要です。
お客さま自身で据付工事をされ不備があると、
水漏れや感電・火災・ユニットの落下によるケガの
原因になります。



- 据付けは、据付工事説明書に従って確実にを行う。
据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災・
ユニットの落下によるケガの原因になります。



- 据付時、安全のため、適切な保護具・工具を使用する。
ケガの原因になります。

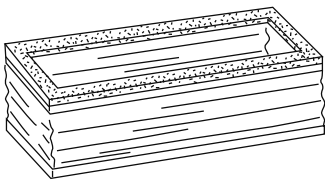
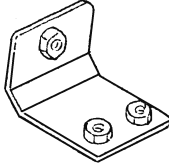
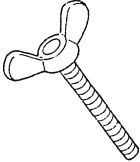




- 据付けは、重量に十分耐える所に確実にを行う。
強度の不十分な所に据付けると、ユニットが落下し、
ケガなどの原因になります。



- 据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品
を使用する。
当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・
ユニットの落下によるケガの原因になります。

1 使用部品

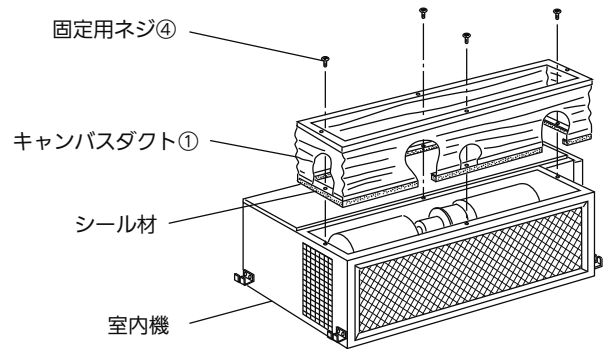
	①	②	③	④	⑤
部品	キャンバスダクト 	パネルホルダー 	ちょうボルト  M5×0.8×50	①の固定用ネジ  タッピングネジ 4×10	②の固定用ネジ  M5×0.8×10
個数	1	4	4	8	8

2 設置スペースと必要寸法

- ・設置スペースと必要寸法および室内機の先行準備については、
室内機の据付工事説明書(下り天井設置の場合)を参照してください。
- ・天井開口寸法(540mm×980mm)は点検口となり、アフターサービス用としても必要となります。
- ・天井開口部の仕上げについては、くわしくは建築、内装業者とご相談ください。

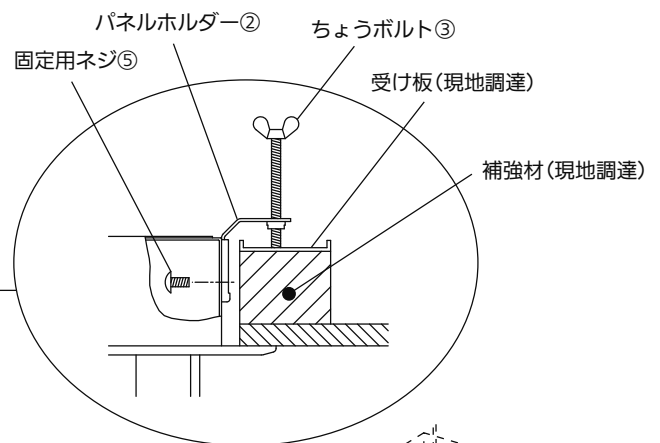
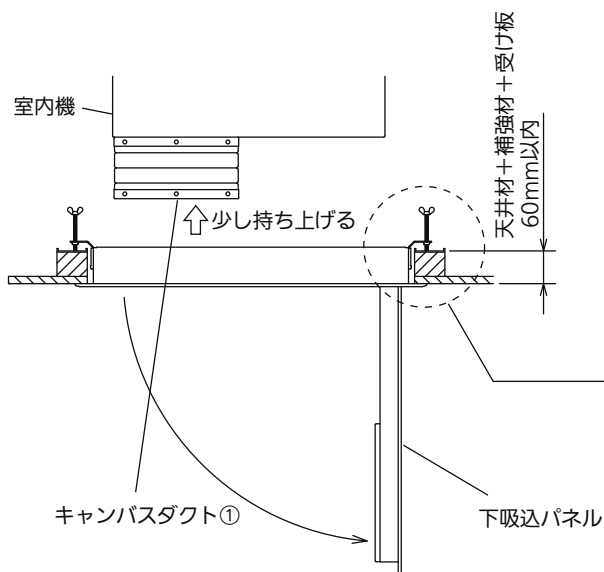
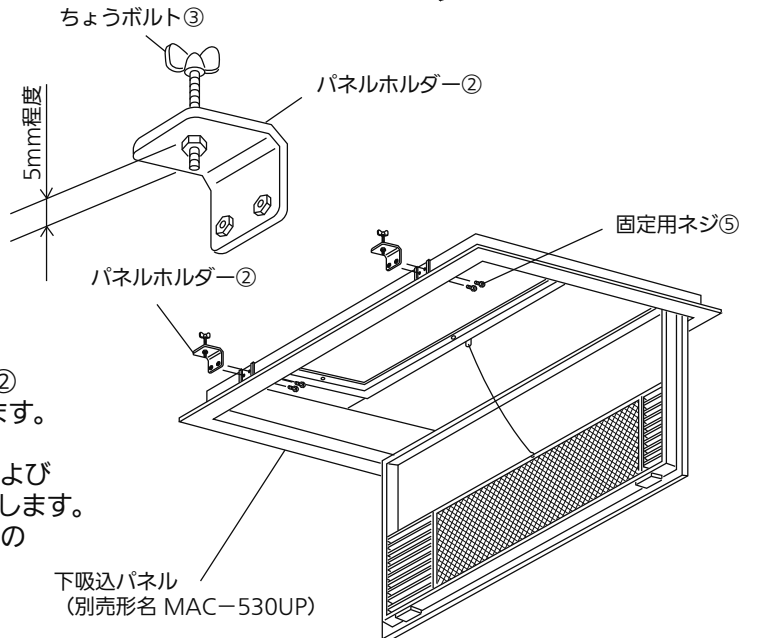
3 キャンバスダクトの取付

- 室内機を吊り込む前に、キャンバスダクト①を室内機に固定用ネジ④で4か所固定します。この時、キャンバスダクト①のシール材側を室内機に合わせてください。また、キャンバスダクト①と室内機に隙間がないことを確認してください。(隙間があると、風漏れ等の原因になります)



4 下吸込パネルの取付

- 各パネルホルダー②にちょうボルト③を、下から5mm程度出るまでねじ込みます。
- 下吸込パネル(別売形名 MAC-530UP)のホルダー固定部に、ちょうボルト③をセットしたパネルホルダー②を2か所(右図参照)挿入して、固定用ネジ⑤で内側から固定します。
- 下吸込パネルを天井にはめ込み、反対側のホルダー固定部にも上記2.と同様に、残りのパネルホルダー②を2か所挿入して、固定用ネジ⑤で内側から固定します。
- ちょうボルト③と天井との間に受け板(現地調達)および補強材(現地調達)を挟み込み、下吸込パネルを固定します。この時、キャンバスダクト①が邪魔になる時は、下図のように少し持ち上げて作業してください。



- 最後にキャンバスダクト①を下吸込パネルに固定用ネジ④で4か所固定します。この時、下吸込パネルと天井面およびキャンバスダクト①に隙間がないことを確認してください。(隙間があると、風漏れ等の原因になります)

5 据付後の確認

- の中に✓印をいれて確認してください。確認後、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。
- キャンバスダクト①と室内機に隙間がありませんか。(隙間があると、風漏れ等の原因になります)
 - 下吸込パネルと天井面およびキャンバスダクト①に隙間がありませんか。(隙間があると、風漏れ等の原因になります)

